

# 「ざわつく日本美術」展、今夏開幕

ざわつく日本美術展

ある作品を見た時、「えっ?」「おっ!」「うわぁ…」などと感じたことはないでしょうか?本展では、こうした言葉にならない「心のざわめき」を、作品をよく見るための大切なきっかけと捉えています。とこの「も」も、「いったい私はこの作品のどこにざわついたのだろうか?」「と考えることで、目の前の作品にふり「層興味を覚えるからです」。

そこで今回は、思わず「心がざわつく」ような展示方法や作品を通して、「目や頭、心をほぐし、「作品を見たい!」という気持ちを高めていきます。展示テーマは「ざわつく」「ざわめく」「ざわめく」「ざわめく」「ざわめく」「ざわめく」。「見る」という行為を意識して愉しみながら、日本美術のエッセンスを気軽に味わっていただける展覧会です。

作品との出会いによって沸き起る、自分自身の「心のざわめき」に耳を傾けると、日本美術の魅力にぐっと近づけるような、意外な発見があるかもしれません。

## 裏面情報が、それぞれ違う? ざわつくチラシ展開

「もっとお知らせしたい!」という思いを込めて、チラシを4種類展開。ウェブサイトで全種類を公開中!

**全貌版**  
6つの展示テーマを凝縮

**じろ×うら版**  
目を凝らすと...裏も気になる!

**ちょき×はこ版**  
作品を「切断」?箱だらけ!

**ざわ×ばら版**  
これも美術?!蓋はどこ?



これも本当に美術なの?思わず「心がざわつく」ような作品の数々を手掛かりに、「美しい」の一言ではくくることができない、日本美術の懐の深さをご案内。

意図的にお腹を壊した僧たちが、オナラの威力を競い合っています。実はこの奇想天外な画題は、平安時代の昔から描き継がれ、好まれてきたものです。

笑って許して! オナラでバトル  
放屁合戦絵巻(部分) 一巻 室町時代 文安6年(1449)写

ざわつく日本美術展

ざわつく日本美術展

## 異なる時代に作られたさまざまな硯箱

形や文様、技法の違いをよく見極めて、本当のセットを探してみてください。



離れてみて初めて、お互いが大切な存在であることがつくのは、作品も同じこと?身も蓋も無い発想で、身と蓋から成る作品をあえてはらばりに展示。

一体何の蓋?

硯箱の他、変わった形の蓋や、美しい模様などの、蓋付の作品も多数ご紹介いたします。



## 私はあなたのスカートになりたい



半裸の女性が腰巻の紐を結んでいます。その視線の先には、衝立の中に描かれた隠者の姿が...二人の関係を紐解くカギは、隠者の抱く「妄想」にあります。



美人図(部分) 西川祐信 一幅 江戸時代 18世紀

### 事前申込優先

◎エドゥケーターによる鑑賞ガイド  
【短時間で展覧会の見どころを紹介(スライド使用)】  
会期中、隔週土曜日(7月24日、8月7・21日) 各日11時~、15時~(各回約20分)  
参加無料(別途要入館料)\*当館ウェブサイトよりお申込みください。先着順。空席がある場合に限り、当日参加も可能です。

### 事前申込制

◎ざわわしてる?心のざわつきを聴く「静寂鑑賞会」  
【会話、撮影禁止の静かな空間で作品に向き合ってみませんか。人数限定貸し切り鑑賞会】  
8月18日(水)19時~21時 定員:50名 応募締切:7月25日(日)  
参加無料(別途要入館料)  
\*当館ウェブサイトよりお申込みください。応募多数の場合は抽選、結果は当選者のみにお知らせします。  
\*展示室内での会話および撮影はご遠慮いただきます。  
\*いずれも変更・中止の場合があります。詳細および最新情報はウェブサイトをご覧ください。

### ラーニングプログラム

◎トーク「わいわいする!ざわつく日本美術展のできるまで」  
【今までにない(当館比)コレクション展である本展の企画から展示まで、担当者による裏話】  
7月25日(日)、8月15日(日) 各日11時~、14時~(各回約40分) 参加無料(別途要入館料)  
\*当館ウェブサイトよりお申込みください。先着順。空席がある場合に限り、当日参加も可能です。

## 「#ざわ美」



〒107-8643 東京都港区赤坂9-7-4  
六本木・東京ミッドタウン ガレリア3階  
TEL 03-3479-8600  
suntory.jp/SM/A/

入館料	一般	大学・高校生
中学生以下無料 *( )内は前売料金	1,500円 (1,300)	1,000円 (800)

呈茶席  
お抹茶と  
季節のお菓子

7月15日(木)・29日(木)、8月12日(木)・26日(木)  
12時、13時、14時、15時にお前を実施  
(お点前の時間以外は入室不可、及びお抹茶とお菓子は召し上げられません。)  
会場:6階茶室「玄鳥庵」 定員:各回12名/1日48名  
呈茶券:1,000円(別途要入館料)  
\*呈茶券は当日10時より3階受付にて販売(予約不可、先着順で販売終了、お一人様2枚まで)  
\*変更・中止の場合があります。詳細および最新情報はウェブサイトをご覧ください。

<サントリー美術館メンバーズクラブ>  
年間フリーパス(同伴者1名も無料)ほか、限定イベントご招待など特典多数/年会費:6,000円 \*お連れ様と一緒に年に2回以上ご来館されると、メンバーズクラブへのご入会が断然お得!詳しくはこちら→

【チケット販売場所】  
サントリー美術館受付、サントリー美術館公式オンラインチケット、ローソンチケット[Lコード:32131]、セブンチケット[セブンコード:088-093] \*前売券は4/14~7/13販売(サントリー美術館受付での販売は4/14~6/27の開館日に限る。)  
オンラインチケット

【交通のご案内】都営地下鉄大江戸線六本木駅出口8より直結/東京メトロ日比谷線六本木駅より地下通路にて直結/東京メトロ千代田線乃木坂駅出口3より徒歩約3分